

## 補助金・交付金チェックシート(No.1)

補助金名 (交付金名)	特定教育・保育施設療育支援事業費補助金	開始 年 度	昭和53年度
----------------	---------------------	-----------	--------

団 体 名	障がい児保育実施認可保育所, 認定こども園
-------	-----------------------

助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	国：子ども・子育て支援交付金交付要綱 市：函館市特定教育・保育施設療育支援事業費補助金交付要綱
-------------------------	--

## ○補助事業の内容および目的・効果

内 容	保護者の労働または疾病等の事由により、保育を必要とする心身に障がいをもつ児童を 保育所などに入所させ、集団保育を行う際の、担当保育士の賃金の補助 補助単価 平成20年度～ 児童一人につき 月額63,260円 平成22年度～ 児童一人につき 月額70,000円
目 的	(目 的) 保護者の就労または疾病等の事由により、保育を必要とする心身の障がいをもつ児童を 保育所に入所させ、児童福祉の増進を図る。
・ 効果	(効 果) 健常児と集団保育をすることにより、障がい児は、基本的な生活習慣の自立、集団参加 等の向上が図られる。健常児にとっては、弱者への思いやり等が芽生え、障がい児への 理解が図られる等、障がい児等に対する福祉の向上が図られる。

## ○補助事業の収支状況

(単位：千円)

	年 度	助 成 金		自己資金				計
		市	その他					
収	25	28,560		26,915				55,475
	26	34,440		32,695				67,135
	27	32,410		30,254				62,664
入	28	21,770		20,795				42,565
	29	19,320		17,676				36,996
支  出	年 度	人件費						計
	25	55,475						55,475
	26	67,135						67,135
	27	62,664						62,664
	28	42,565						42,565
	29	36,996						36,996

## 補助金・交付金チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	特定教育・保育施設療育支援事業費補助金
----------------	---------------------

## ○基本的視点の再チェック

基本的視点		適	不適	説明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献する事業 ②市民ニーズが高い事業	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	障がいのある乳幼児を保育所等で預かるためには、国基準の保育士のほかに、専任の保育士の配置が必要となる場合があり、保護者のニーズも高く、市民生活の向上に寄与するなど、公益性が高い。
2	必要性 (補助しなければならない事業であるか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	障がいを有する乳幼児のみならず、他の乳幼児の安心安全のためにも、保育士を配置する人件費の一部補助の必要性は高い。
3	自主性 (自主自立に向け努力しているか)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	保護者負担の上乗せを求めず、自立した運営が困難な事業であることから、自主性の視点は、当該事業には合致しない。
4	有効性 (他の手法ではなく補助することが、施策目的実現に最適か)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	障がい児保育の運営に対する支援であり、補助が最も適切な方法である。

※適・不適であっても、説明欄は必ず記載してください。

## ○財政的視点のチェック

財政的視点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	<input type="checkbox"/>	
2	補助金等の使途は適切である	<input type="checkbox"/>	
3	積算基準は定められている	<input type="checkbox"/>	
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内である	<input checked="" type="checkbox"/>	補助単価 (児童1人あたり月額70,000円) は、保育士の平均給与単価 (160,000円) の半額以下の補助を目安として設定しているが、児童の障がいの程度により保育士の配置が異なることから、1/2以内には必ずしもならない。
5	前年度繰越金は生じていないか	<input type="checkbox"/>	
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保しているか)	<input type="checkbox"/>	
7	経常経費の節減に努めているか	<input type="checkbox"/>	

※不適の場合は、説明欄に必ず記載してください。

# 補助金・交付金チェックシート (No.3)

補助金名 (交付金名)	特定教育・保育施設療育支援事業費補助金
----------------	---------------------

## ○補助効果の検証

(効果測定方法, 具体的な数値等)		
当該事業を利用している保育所数 および 延適用児童数		
(達成状況)		
平成25年度実績	15施設	延385人
平成26年度実績	21施設	延432人
平成27年度実績	18施設	延463人
平成28年度実績	15施設	延311人
平成29年度実績	14施設	延276人

※継続事業は、直近の実績 新規事業は、効果のみ記載してください。



(評価)	(理由)
十分効果をあげている <input checked="" type="checkbox"/> 一定の効果をあげている <input type="checkbox"/> 効果が疑問である <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>	

## ○今後の方向性

<input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま補助を継続 <input type="checkbox"/> 見直したうえで補助を継続 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> その他	(見直しの内容)  (見直しの時期)
(廃止の理由)  (廃止の時期)	(その他の内容)

## ○終期の設定

終期設定	<input type="checkbox"/> 終期到来により廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 終期到来時に再検討	次回チェック年度(予定)
平成 32 年度		32